

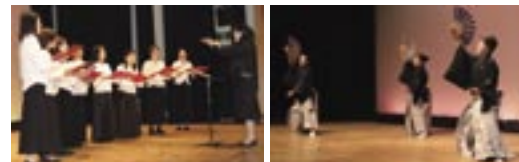


▲市内の小学生らが生けた生け花。観客は美しさ、可愛らしさを兼ね備えた作品を見て笑顔がこぼれます

10月下旬から市内各地の公民館で、文化祭が開催されました。多くの参加者が展示部門・芸能部門で日ごろの練習の成果を発揮しました。三原公民館に訪れた中川清子さん（榎列）は、「植物が大好きなので、毎年文化祭を楽しみにしています。植木や生け花を家でするので、参考になっています」と笑顔で話していました。



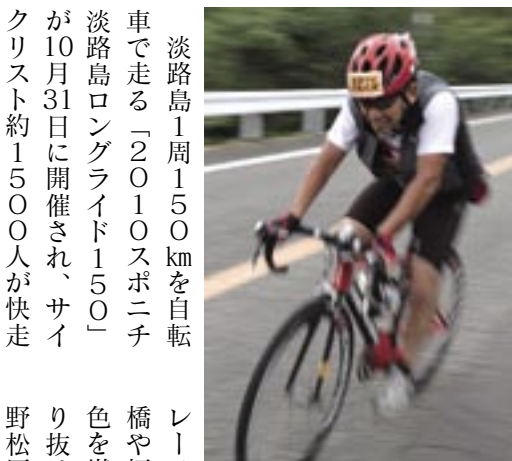
▲松や竹、石などの自然素材で作った置物も展示されていました



▲三原公民館で11月3日、歌や踊りなどが披露され、観衆を魅了しました

文化の秋を楽しむ

市内各地で文化芸能祭が開催



▲大見山の急な坂道を力走する参加者

午前6時に国営明石海峡公園前を出発した参加者の多くが市内に入ったのは午前8時以降。ロングライドレースではないため、大鳴門橋や福良の街並みなど島の景色を堪能しながら、次々と走り抜きました。途中、灘と慶野松原の休憩所では、運営ス



(上)沿道での声援(下)大鳴門橋を背景に快走

淡路島150km、1500人が自転車で快走

淡路島ロングライド150

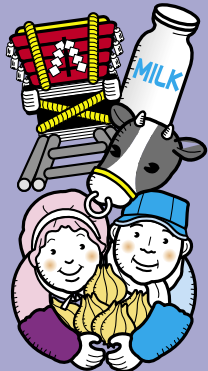
タッフが淡路手延べ素麺など島の味覚を振舞いました。灘の起伏が厳しかったという参加者は、「厳しい場所もありましたが、景色が素晴らしいかった上、所々でご老人が沿道で応援してくれていました。励まされました」と話し、ゴールを目指しました。



▲手作り玩具で兵庫県保育大会の「優秀賞」を受賞

まちかどトピックス

地域の催しや明るい話題などがございましたら、気軽に広報係までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



おめでとう

秩父宮章を受章

轟 孝博さん（八木）

兵庫県上競技協会理事を13年間、淡路陸上競技協会理事長を13年間務められ、秩父宮章を受章しました。

ともじびの賞

萩原 重幸さん（賀集）

永年にわたり淡路人形浄瑠璃とだんじり唄の保存伝承に取り組み、後進の指導育成に努められました。

兵庫県自治賞

◆観光活動

山形 修さん（福良）

◆商工活動

生垣 雄士さん（神代）

自治会活動功労者表彰

◆兵庫県自治賞

榎本 悟朗さん（潮美台）

◆兵庫県連合自治会長表彰

溝口 薫さん（福良）

岩川 貢さん（福良）

木田 健さん（福良）

小池 春六さん（福良）

池田 隆志さん（灘）

中森 光男さん（灘）

坂本 啓治さん（灘）

兵庫県文化賞

竹本 友喜美さん（福良）

淡路人形浄瑠璃伝統芸能の普及と後進の育成など文化の振興に尽くされました。

日本赤十字社感謝状

◆社業功労特別感謝状

南あわじ市赤十字奉仕団

◆日本赤十字社社長感謝状

西畠 信子さん（松帆）

青少年補導で感謝状

◆兵庫県知事感謝状

岡 八代井さん（松帆）

鴻原 清さん（阿那賀）

仁里 克さん（市）

藤岡 勝平さん（灘）

◆兵庫県青少年補導委員連合会会長感謝状

安田 計二さん（北阿万）

は、「みんなで声を合わせて大きく唄うことが楽しい」と目を輝かせていました。また指導する柏木さんは「子どもたちにはのびのびと唄ってほしい。そして大人になったとき、故郷を誇りに思える材料となってくれば」と話していました。福童は、12月19日に三原公民館で行われる南淡路だんじり唄交流会に出場します。



▲「子どもたちが幸せそうに唄う姿を見てほしい」と話す柏木さん

楽しみです。淡路の食べ物には美味しいです」と笑顔で話していました。



▲すべての食材が島内産。八木小学校の児童は、おいしい給食に自然と笑顔がこぼれていました

安全安心、島内産100%の給食

県の地産地消事業



▲今日の献立は、ゴールデンポーク焼きやおひたし、ばち汁など

兵庫県の地産地消をすすめる事業の一環で、子どもたちに地元で取れる食材に関心を深めてもらうことを目的としています。

八木小学校の児童は、「給食はいつも

淡路の伝統芸能を背負った子どもたち



▲「三国伝来玉藻前旭袂 三段目道春館の段」をからだ全体で表現する福童

いとこ8人でだんじり唄を熱唱し、14歳の子ども8人で結成されています。

同グループは、だんじり唄の発展を目指すだんじり唄振興会に所属する柏木大さん（賀集）が、だんじり唄が好きな自分の子どもやそのいこを集めて結成しました。練習は週2回。室内だと音が響き、声が出ていると錯覚するため屋外で行っています。子どもたちは、体を揺らし全身で声を出し唄っていました。メンバーの柏木萌花さん